

プラン名称：いかざー、富士川 ～スポーツツーリズムで広げる健康と観光のミズベリング～

【本選出場】 富士川町長賞 受賞

チーム名	チームB	対象地域	山梨ステージ
大学名	山梨英和大学	テーマ	ミズベリングと連動した富士川水系流域の「観光まちづくりプラン」
リーダー名	長澤瑞奈		
指導教員名	杉山歩准教授		
メンバー名	大堀芽衣・小元安梨沙・島田成葉・櫻井俊貴・尾上勝紀		

ミズベリング×スポーツ×観光
スポーツツーリズムを通して
みんなHAPPY😊

現状と分析 富士川町



- ・スポーツ観光を試みている
- ・富士川は町民にとってのシンボル
- ・スポーツ施設が充実→利用率が低い

スポーツ施設の利用に着目
・使われていない施設もある
・プールの利用率は100%

プールは合宿で使われていることが判明

都内でも珍しい50mプールが2箇所存在

プール合宿＝スポーツツーリズム
⇒ 他のスポーツ施設も合宿利用してもらおう

ターゲット選定

ターゲット：スポーツをする学生

プール合宿の利用率が高かった
スポーツ施設を生かしていきな
都内からのアクセスもしやすい

合宿利用を増加させることで活性化させよう

富士川町でのスポーツのまちへの取り組みを尊重して

ミズベリング
×スポーツ
×HAPPY



- ・交流人口が増えてまちが活性化
- ・町外の人たちとの交流
- ・未来のオリンピック選手の育成

プラン提案

サッカー場

公式スポンサーであるはくばくのある富士川で、ヴァンフォーレの練習場として使用できる本格的な施設となる

ヴァンフォーレと連携したスポーツのまち

河川敷を利用した新しいスポーツ

スケートボード場
・季節・場所問わず気軽にできるため若者からの支持が高い種目
・東京オリンピックの追加種目では最終選考まで残っている

若者を呼び込める新しいスポーツ

トランポリン専用施設
・3Dドッチボールで知名度が上がってきている種目
・日本には数少ない本格的な専用施設となる

ボルダリング専用施設

・子供や友人と一緒に楽しむ手軽に始められる種目
・オリンピックの正式種目も狙っている、競技人口が増え続けている種目

幅広い年齢層から人気がある

本プランによる経済効果

夏休み合宿プランによる収支

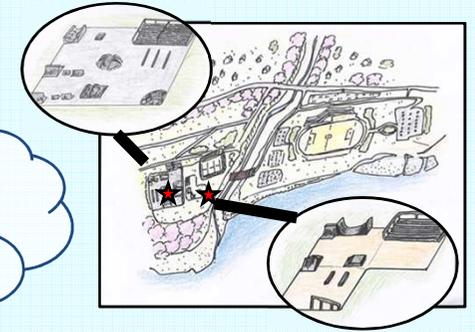
野球・テニス・サッカーの場合 少年野球の場合
1団体約50人×2団体＝100人 3日間×8,000円×100人×4回＝960万円！
宿泊期間 約3日間
宿泊費＋施設利用料＝7,000円
100人×3日間×7,000円×10回＝2,100万円！
水泳の場合
1団体約50人
宿泊期間 約7日間
宿泊費＋施設利用料＝7,000円50人×7日間×7,000円×5回＝1,225万円！

野球、テニス、サッカー...2,100万円
少年野球...960万円
水泳...1,225万円＝8,445万円
そのうち年間維持費約2,180万円を差し引いても夏休みだけで約6,300万円の利益
ボルダリング、トランポリン、スケートボード

全てのスポーツで
週末合宿利用率80%を達成させ、
年間およそ2億8千万円の経済効果！

イメージ図

河川敷公園を拠点にスポーツ施設を広げる



PR方法

☆ 役場にツーリズム営業課を置く
(合宿専門のHP作成)
合宿利用のために
大学・高校・中学・小学校へ
招致の手紙(チラシ)を送る
⇒ 経費は1枚80～100円



J1クラブが練習しているCMやSNS発信により、スポーツツーリズムのまちのイメージを印象づける

ヴァンフォーレ
(主スポンサーは富士川町の「はくばく」と連携したスポーツのまちの売り込み

矢崎監督(富士川町在住、代表作：太陽の座る場所)による映画のロケ地利用

